

つくばエクスプレス TX-1000系 TX-2000系

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息の危険があります。
- 鋭角の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ベアスメーカーをご使用の方は、マグネットカプラー(連結器の部品)を身体に近づけないようご注意ください。
- マグネットカプラー(連結器の部品)は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

Nゲージのパーツ交換について

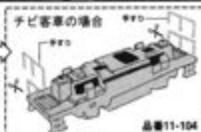
■動力ユニットの取り付け(Nゲージの線路上を走行させることができます。)

●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

品番11-105	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-106	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-107	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ
品番11-104	テレビ客車用動力ユニット

●KATO製「テレビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、平すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。(車両によっては、床板の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)



●トレラー車への台車取付

●動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-098	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-097	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

●各社、割り振り取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。緩い(硬い)場合は調整してください。

●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このときスカートは外して、シャーシと交換・装着します。

品番11-103	ポケットライン用動力ユニット
----------	----------------

●11-103は、購入時にはカプラー-ポケットラインの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

KATO: 11-401 PS14: 直流パンタグラフ	グリーンマックス: 80-2: PS13: 直流パンタグラフ
KATO: 11-403 PS22: 直流・下枝交差形パンタグラフ	グリーンマックス: 80-3: PT42: 直流パンタグラフ
KATO: 11-404, 11-420 PS16: 直流パンタグラフ	グリーンマックス: 80-5: PT43: 直流パンタグラフ
	クロスポイント: PT71C: シングルアームパンタグラフ

●11-420は、屋根穴が4箇所の屋根に対応します。

ほか各社、取り付けパンタグラフは2本のパンタグラフを取り付けられます。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。

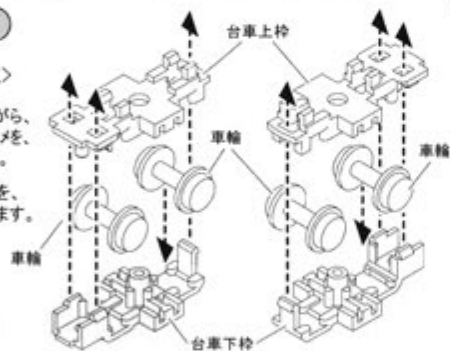
●各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが違い(緩い)場合がありますので、それぞれ調整のうえ取り付けください。またパーツによっては加工が必要なものもあります。

●動力ユニットの装着には、車種によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

シャーシの組立

1 <台車の組立>

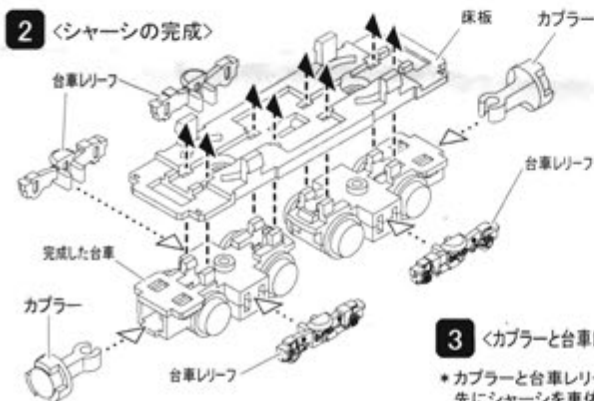
- 車輪2個をはさみながら、台車下枠の3箇所のツメを、台車上枠に通します。
- 前・後、2組の台車を、それぞれ組み立てます。



向きに注意!

台車上枠の向き
台車下枠の向きに
注意してください

2 <シャーシの完成>



- 出来上がった台車を床板に取付けます。
- 台車の4箇所のツメを床板に通します。

3 <カプラーと台車レリーフの取り付け>

- カプラーと台車レリーフの取り付けは、先にシャーシを車体に取り付けてから、最後に取り付ける方が楽に作業できます。
- カプラーのマグネットには極性があります。編成を組むときは、向きに気をつけてください。

実車の編成例

TX-1000系 守谷ー	CT 1 TX-1100	M 1 TX-1200	T' TX-1300	M 1' TX-1400	M 2' TX-1500	CT 2 TX-1600	一秋葉原
	TX-1101	TX-1201	TX-1301	TX-1401	TX-1501	TX-1601	
	TX-1114	TX-1214	TX-1314	TX-1414	TX-1514	TX-1614	
TX-2000系 つくばー	CT 1 TX-2100	M 1 TX-2200	M 2 TX-2300	M 1' TX-2400	M 2' TX-2500	CT 2 TX-2600	一秋葉原
	TX-2151	TX-2251	TX-2351	TX-2451	TX-2551	TX-2651	
	TX-2166	TX-2266	TX-2366	TX-2466	TX-2566	TX-2666	
2008年増備車両	TX-2167	TX-2267	TX-2367	TX-2467	TX-2567	TX-2667	
	TX-2170	TX-2270	TX-2370	TX-2470	TX-2570	TX-2670	

●TX-2300 2400はセミクロスシート。

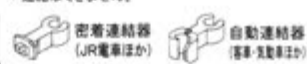
台車レリーフの向きに注意。



カプラー(連結器)について。

ダミーカプラー(先頭車正面などに使用します。)

●連結はできません。



ドローバー(2両を固定連結する場合に使用します。)



先頭車

TX-1100形 TX-2100形
TX-1600形 TX-2600形

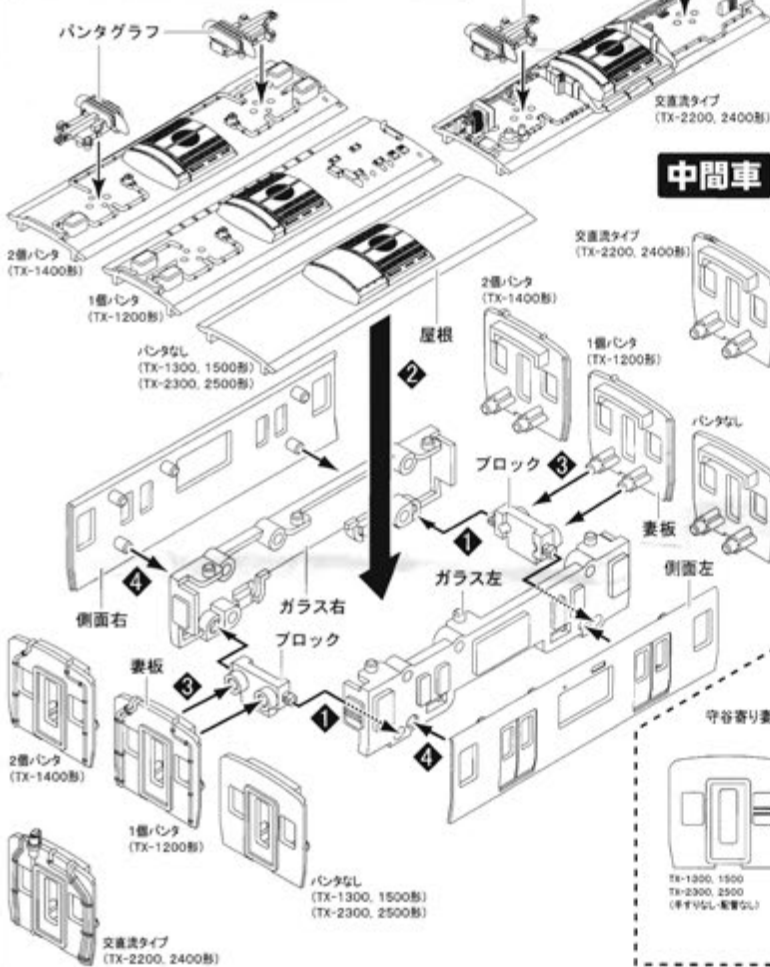
※組み立てる前に、ステッカーを貼ります。



ダミーカブラー スカート

※ダミーカブラーを先に取り付け、後からスカートを付けます。
※組み立てる前に、ステッカーを貼ります。

※取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。



中間車

車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
※ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャシのつめに合わせて車体をかぶせます。
(中間車は完成です。)
- ⑥前面にスカートを取り付けます。
- ⑦先頭車は前面を取り付けて完成です。

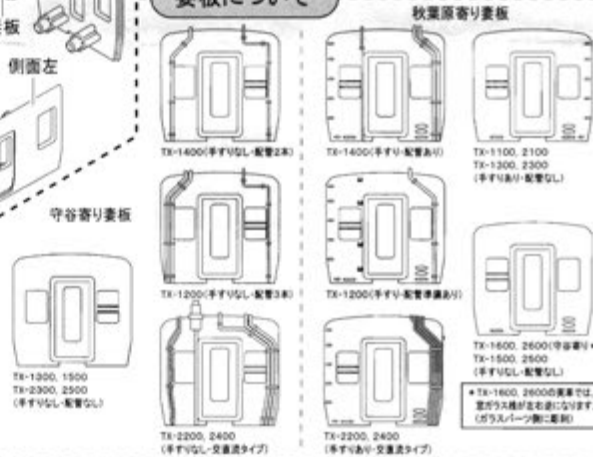
※取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

ステッカーの貼付け位置

※貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。
(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。記載の無いものは好みのお位置にお貼りください。)



妻板について



車体番号(小サイズは正面)

1602	1602	1606	1606	1633	1633	1637	1637
1502	1502	1506	1506	1533	1533	1537	1537
1402	1402	1406	1406	1433	1433	1437	1437
1302	1302	1306	1306	1333	1333	1337	1337
1202	1202	1206	1206	1233	1233	1237	1237
1102	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1002	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1607	1607	1611	1611	1633	1633	1637	1637
1507	1507	1511	1511	1533	1533	1537	1537
1407	1407	1411	1411	1433	1433	1437	1437
1307	1307	1311	1311	1333	1333	1337	1337
1207	1207	1211	1211	1233	1233	1237	1237
1107	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137
1007	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137

列車番号・前面表示器

1602	1602	1606	1606	1633	1633	1637	1637
1502	1502	1506	1506	1533	1533	1537	1537
1402	1402	1406	1406	1433	1433	1437	1437
1302	1302	1306	1306	1333	1333	1337	1337
1202	1202	1206	1206	1233	1233	1237	1237
1102	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1002	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1607	1607	1611	1611	1633	1633	1637	1637
1507	1507	1511	1511	1533	1533	1537	1537
1407	1407	1411	1411	1433	1433	1437	1437
1307	1307	1311	1311	1333	1333	1337	1337
1207	1207	1211	1211	1233	1233	1237	1237
1107	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137
1007	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137

TXマーク

TX	TX		
TX	TX	TX	TX
TX	TX	TX	TX

ヘッドマーク



号車番号

1602	1602	1606	1606	1633	1633	1637	1637
1502	1502	1506	1506	1533	1533	1537	1537
1402	1402	1406	1406	1433	1433	1437	1437
1302	1302	1306	1306	1333	1333	1337	1337
1202	1202	1206	1206	1233	1233	1237	1237
1102	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1002	1102	1106	1106	1133	1133	1137	1137
1607	1607	1611	1611	1633	1633	1637	1637
1507	1507	1511	1511	1533	1533	1537	1537
1407	1407	1411	1411	1433	1433	1437	1437
1307	1307	1311	1311	1333	1333	1337	1337
1207	1207	1211	1211	1233	1233	1237	1237
1107	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137
1007	1107	1111	1111	1133	1133	1137	1137